

冷たい雨の降る 12 月 7 日（火）、レンタルスペース・ドルフィンにて、学園&地域交流ネットワーク恒例の「クリスマス会」を開催しました。雨の日にもかかわらず 20 名を超える参加者があり、大いに盛り上がりました。

会員手作りの「お寿司」「お赤飯」「サラダ」「煮物」「おでん」等々、盛りだくさんの料理がテーブルに並び、どれも美味しくお食事をしながらのなごやかな交流が時間を忘れて続きました。

今年、私たちの会が取り組んでいる架け橋交流事業にかかわっていただいている施設の方も参加していただき交流の輪が広がりました。

料理を担当してくださった方々、参加者にプレゼントを用意してくださった方々、会場設営と後片付けをしてくださった方々本当にありがとうございました。



折尾駅に、昇降機が設置されました！

11 月のある日、博多に用事があり出かけました。博多方面からの帰りは、黒崎まで行き、引き返して 3 番ホームのエレベーターを使っていました。

いつものように黒崎まで行き、折り返すため待っていました。その時、駅員さんが「折尾駅に昇降機が付きますよ」と言われました。

通勤やお出かけで折尾駅を利用していましたが、小倉方面へ行くときは鷹見口の 6 番ホームで福北ゆたか線を使っていました。1 時間に 2 本、内 1 本は黒崎止まり。通勤で乗り遅れると遅刻です。

その後、何度か様子を見ましたが、ついに工事が始まりました。

11 月 13 日から 12 月 22 日までの工事期間の表示。工事完了の日まで待ちきれず何度か現場を見に行きました。工事ポールのみからガイドレールが付き、そして本体が付きました。何度、駅員さんにいつから供用ですかと尋ねたことか。

そして、ついに 12 月 27 日通勤の帰りに「使えますよ」という返事をいただきました。

翌朝、試乗を兼ねて利用を申し出ました。駅員さんと、機械担当の方とで操作をしていただきホームへ。スムーズな動きで安心して利用できました。

折尾駅は階段が急で、高齢者の方たちも大変ですが、そのような方たちは利用できるのかなと思い尋ねましたところ、安全上、車椅子での利用のみとのことですが、駅に常設している車椅子を使ってもらえれば、階段を昇り降りが困難な方も利用可能とのこと。

新しい駅舎になるまでにはまだまだ時間がかかります。

車椅子利用の方のみならず階段の昇り降りが大変という方も、駅員さんに言って大いに利用してください。

そして、1 日も早く、折尾駅が完全なバリアフリーの駅になることを心待ちにしています。

